

県立保土ヶ谷公園 平成23年度実績報告書

スポーツと健康、みどりと人とのふれあいづくり



公益財団法人神奈川県公園協会

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
1 施設の設置目的を踏まえた総合的な管理運営方針											
スポーツと健康、 みどり人と人のふ れあいづくり	◎スポーツとのふれあい、健康づくりの発信	<ul style="list-style-type: none"> ○ 供用時間の拡大の検討など、更なるサービスの向上 ○ ニューススポーツ講座や健康作り講座などの開催 ○ スポーツや健康の企画展示、講演会でのスポーツ文化の発信 ○ プロスポーツ関係者との連携によるスポーツとふれあいの場の提供 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場やテニスコートでは早朝からの供用を行っている。更なるサービスの向上として体育館の夜間延長(18時～21時)については体育館周辺の園路も暗く安全性の問題もあり一度は断念したが、体育館周辺の園路灯の修理や新設が検討されることもあり、利用者アンケートを実施した。その結果、週末にかけて夜間利用の希望を取り入れた試行を検討していく。 ・7月の高校野球開催時に神奈川新聞社(硬式野球場命名者)と写真展「保土ヶ谷を熱くした球児たち」を共催、高校野球ファンや各校生徒父兄に好評を博した。 ・サッカー場では元ブラジルプロサッカー選手であった今野英一氏やサッカースクール、サッカー留学の事業を行う「(有)FC COJIB」等と共催し、「ふれあい芝生サッカー」を開催、サッカーに興味を持つ親子等多数の参加を得た。 ・公園利用者の健康づくりとしてサッカー場にて「芝生ヨガ体験教室」を開催、参加した方々の要望により、ギャラリーの2階多目的ルームにて毎週火・土曜日に「ヨガ教室」を開催中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やすらぎ広場が再整備されたことからタブノキ広場を含め、近隣の自治会、お年寄りを対象とした「タブノキ健康イベント」の開催を検討。 ・H24年度には神奈川新聞社との協働でマスターズ野球大会(高校野球OB会)後のOBによる野球教室開催を予定している。 ・神奈川県ラグビー協会との連携で「ラグビーフェスティバル」や「ふれあい人工芝体験」のラグビー場イベントも推進し、人工芝の体験やラグビーとの触れ合いに注力をしていく。 ・今後もスポーツ公園として各施設の有効利用とイベント等の利用促進事業を通じて地域と連携協働した取り組みを行い、ふれあいの場づくりを推進していく。 		
	◎みどりを守り、育て、活かした公園の魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 動植物や景観にも配慮した斜面樹木の保全 ○ 「花のプロムナード」づくりによる、園路沿いの空間の季節の草花による修景 ○ ウメ(梅園)やサクラなどの花木の健全育成 ○ 高木化等の進んだ樹木の健全育成と倒木などの事故防止策の推進 ○ 斜面樹林を活用したプレイパークなどの場の創出 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・梅園下側から森の広場にかけた敷地となっていた斜面地(約3,000㎡)を草刈り・伐採を実施。また、樹木の適切な剪定を行い、景観や安全に配慮した保全をおこなった。 ・「花のプロムナード」づくりは環境省の「みどり香るまちづくり企画コンテスト」の「におい香り環境協会賞」受賞と合わせ、園内にある3カ所のバス停周辺に地域の豊かな環境づくりのシンボルとなる拠点づくりを実施、震災の影響で12月に延期して行われた「グリーンエンジョイイベント」では、住民参加で樹木や草花を植えた。 ・森の広場では斜面樹林を活かしたプレイパークを実施し公園の魅力アピールした。 ・台風15号の影響で老朽化した樹木の倒木や幹折れ等が園内各所で発生したが、利用者の安全に配慮し、速やかに対応した。(8割直営、2割委託) ・事務所裏広場に本数を増やしたサクラが順調に育っている。広場周辺の花壇にも花を植え、季節毎に楽しめるエリアとなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・花見台花壇からイチョウ坂までの花壇が完成したことから、「花のプロムナード」イベントを実施していく。 ・サクラ・梅は定期的な樹木医診断を行い、適切な対応をしていく ・プレイパークは月1回の予定で行い、子供を中心にみどりの環境を提供していく。 		
	◎県民に親しまれ、交流の場となる公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と一体となった、親しまれるイベントの開催 ○ 公園展示資料館を活用したパークセンター的な機能の提供 ○ 梅まつりやイチョウのライトアップ、森の遊び体験等のイベントを継続、発展させた地域に親しまれる公園づくり ○ 安心、安全、快適に利用できるレクリエーション空間の提供 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・10月の「ほ도가や区民まつり」は2回目を迎え、保土ヶ谷区地域協働課と協働、数度に亘る企画委員会や実行委員会を経て開催。保土ヶ谷公園の地の利や運動広場、噴水広場、アートホールの会場が好評、4万人を超える参加者で賑わった。 ・地元の父母と公園協会が一体となって立ち上げた「ほ도가やわくわくプレイパーク」もプレイパークを推進する人数も増え、安定的に開催(月1回程度)ができるようになり、人・場・運営が一体となって進めている。 ・秋の「森の遊び」や早春の「梅まつり」が地域のボランティア「フラワーメイト」や「ほ도가やわくわくプレイパーク」父兄との連携・協働により実施する事ができ、公園利用者や地域関係者の親睦の輪を広げることができた。 ・公園展示館のギャラリー“Gallery coen”は公園利用者から新たな保土ヶ谷公園の顔として展示企画の評価が高まり、デッキのあるカフェとともに交流やくつろぎの場として定着してきた。 ・8月のキャンドルイベントや11月からの“イチョウ並木のライトアップ&イルミネーション”は節電の関係で縮小したが近隣の人に新たな保土ヶ谷公園のイメージとして好評であった。ライトアップイベントは夜の開催ということもあり、利用者の安全を確保するため園路もキャンドルで明るくし、期間中の警備も職員等で対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ほ도가や区民まつり」の継続実施に加え、地域と協働でプレイパークの月1回定期実施や地元農家による朝市を月2回開催していく。また、利用者の交流の場ともなった保土ヶ谷公園フリーマーケットも月1回の定期開催を進めている。 ・公園展示館のギャラリーは常時開催を企画し、いつ来園しても展示作品が見られるアートスポットとして活性化を図る。 ・公園管理事務所の1階には多目的エリアとして公園案内展示物やクラブが行える場の提供を推進していく。 ・スポーツ目的の若年層が施設利用だけでなく、他に憩える新たな公園環境に取り組んでいく。 		
利用者の平等な 利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特定の個人や団体の利用を優先しない ○ 年齢、体力、障がい、言語に関わらず、楽しめる管理運営やイベントの企画運営 ○ 平等利用の確保と促進 ○ バリアフリー対応、職員の人権・接遇教育などの検討、改善 ○ 特定の利用者の意見に偏らないような配慮 ○ スポーツ施設の予約において利用者が平等、公平な利用機会の確保 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口案内や電話のスタッフ対応については、ロールプレイング方式の接遇研修等により意識改革に取り組んだ。 ・有料施設の利用についてはコンピューター抽選となっていることから、案内等を行っており、窓口での利用登録手続きでは、パソコンに不慣れな利用者に職員が丁寧な説明を行っている。 ・植物や園芸作業をリハビリテーションに活用する園芸療法入門講座を開催し、障害体験を兼ねたロールプレイによる花壇の植え込み作業等の講座により、日々の生活や福祉援助・地域ボランティア活動への啓発を促した。 ・障がいのある方でも園内を楽しんでもらえるようバリアフリー施設の紹介や散策コースの設定をした車いすマップの更新を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もスタッフの研修を行い、利用受付案内、苦情、意見、要望等に対する親切丁寧な対応に努めていく。 			

補足資料

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
利用者や地域住民等に配慮した管理運営		<p>◎利用者の声を受け止め、反映する管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者からの声を貴重な情報源とし、その収集・記録・対応 ○イベント時のアンケート、運動施設利用者やボランティアとの懇談会の開催 ○「タブノキの会」と連携し、県民の意見を反映した管理運営 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>・苦情・要望・問合せに対して、ご意見箱(目安箱)の設置や公園HPによるメール投稿できる体制としている。</p> <p>・タブノキの会は公園再整備計画が工事着工となり、“森の遊び”“梅まつり”等のイベント運営協力母体として、協議、協働を推進してきた。また、花壇ボランティア・フラワーメイトの花壇計画、管理運営等の協議・推進を図った。</p> <p>・硬式野球場の利用調整会議の開催、高野連との大会利用調整及び神奈川県サッカー協会、神奈川県ラグビー協会との利用、運営についての懇談を随時開催し、施設利用の調整をはかった。</p>	<p>管理運営に関する利用者の声は、アンケートやwebサイト、日頃のコミュニケーション等を通じて把握し、明神台を中心とした自治会長等の意見等も踏まえて、より良い管理運営に努める。</p>		
		<p>◎利用者や地域に信頼される管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公園の平等利用、利用者の声を大切にした管理運営 ○トイレなどの清掃の徹底や遊具の確実な点検 ○地域との連携による管理運営やイベント等の開催を通し地域に信頼され愛される公園運営 ○スポーツ大会では競技団体や地元警察署等の関係機関と調整し、利用者や道路渋滞の防止 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>・日々の管理での来園者とのコミュニケーションや接客時での要望、アンケート結果等により利用者の声、ニーズを把握するとともに、職員研修等により公園管理意識を高め、管理運営に努めた。</p> <p>・トイレなどの清掃管理はもとより、来園者の安全を確保し、安全で快適な公園とするため、老朽化施設工作物の点検補修にも重点を置き管理運営に努めた。</p> <p>・遊具についてはきめ細かい点検作業により、県と協議したうえで補修、更新、撤去等の迅速な対応により利用者の安全確保に努めた。</p> <p>・高校野球開催時には道路渋滞がおきるため、高野連との協議を重ね関係各機関との対応や看板の補充、道路警備員の増強を図り市道の混雑緩和や交通整理にあたった。</p>	<p>・これからも地域の方々の協力を得ながら歩行者にも配慮し、来園者が安全で快適に楽しめる公園を目指し、管理運営に努めていく。</p>		
		<p>◎利用者への環境配慮の伝達と管理運営に係わる環境保全の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公園のみどりの特性を生かしたイベントを開催し、環境に配慮した管理運営 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>・近隣の岩崎小学校とはチューリップ球根の植え込み、岩崎中は職業体験として環境清掃活動を実施。また、ピクニック広場で行われた“秋のちびっ子まつり”や“森の遊び”(H23年度は雨天中止)は公園の自然再発見の場としてイベントを実施し、子供達へ自然の中の生き物や自然環境の保全の大切さを伝えた。</p> <p>・11月には「グリーンエンジョイIN保土ヶ谷公園」と称し、環境省主催の「平成22年度みどり香る街づくり企画コンテスト」の受賞を記念したシンポジウムを開催。“植物の香りで豊かな暮らしとこちよい街づくり”としたテーマで講演や参加者全員で花植えを実施し、緑の普及啓発を行った。</p>			
環境に配慮した管理運営	◎省エネルギー対策	<ul style="list-style-type: none"> ○照明節電、節水、駐車場でのアイドリングストップ要請 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>・室内照明、エアコンの節電に努めるとともに、夏季の事務室温度上昇を抑えるため、グリーンカーテン(H23年度はゴーヤ)を管理事務所南側に設置した。</p> <p>・園内の漏水についてメーター管理を行うとともに、噴水等の動力運転も季節、気象条件対応とした。東日本大震災後は特に節電を強化し、目標値をクリアした。節電解除後も継続して節電に努めている。</p>	<p>・雨天時の不要な噴水の停止や管理事務所各部署の節電を図っていく。</p> <p>・硬式野球場ナイター利用者に協力していただき、電力使用量の大きいナイター照明を1/2までの明るさで点灯することを継続していく。</p> <p>・管理事務所前のグリーンカーテンを継続して設置し、事務室の温度上昇を抑えていく。</p> <p>・ゴミ持ち帰り運動の継続推進や事務用品等のグリーン購入も継続し進めていく。</p>		
	◎ゼロエミッション対策	<ul style="list-style-type: none"> ○園内植物発生物の堆肥化による活用 ○ゴミ持ち帰り運動の推進、ゴミの分別処理、事務用品のグリーン購入 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>・リサイクル推進と併せて世界の子どもたちのワクチン提供に協力するため、ペットボトルキャップの回収ボックスを設置。運動が広がり、まとまった量のキャップが持ち込まれるようになった。</p> <p>・園内の伐採樹木等の利活用としてマキやチップにし、マキストーブの燃料や花壇マルチング材や園路敷きに利用。</p>			

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
3 本公園における特性と課題を踏まえた維持管理の考え方											
高頻度の利用に 対応した施設管理	◎ 硬式野球場・サッカー場	<ul style="list-style-type: none"> 芝生の管理体制 バーチカルカットやエアレーション等、他の作業との効率も考慮し、専門業者に委託 スタンドの芝生は直営作業として協会スタッフで除草等を行う 硬式野球場のナイター利用は、料金徴収と維持管理を同じスタッフが行うことで業務の効率化を図る 施肥回数の増やサッカー場ピッチの移動回数の増 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 硬式野球場は6月に芝の一部を張り替えたため、良いコンディションで夏場の甲子園大会予選で使用できることとなった。 クレイグラウンドについても委託・直営作業が一体となってイレギュラーがおきない球場とまで評価が上がった。 サッカー場はH21年度から土日集中利用に変更すると共に、秋口には芝の傷みがセンターライン、GK前を中心に出てくるがオーバーシート時に補植や養生期間をとり、高頻度の利用とピッチの良好さを両立することができた。 サッカー場については利用頻度が高まる中で日本代表やJFL(YSCC)の練習としても使用され、好評価を得ている。 			
	◎ 軟式・少年野球場	<ul style="list-style-type: none"> グラウンドの芝生は協会スタッフによる除草等の維持管理を行う 内野グラウンドの不陸整正や土の補給などを頻繁に実施 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 芝生の管理、クレイの管理とも“草野球”レベル以上のものをキープできている。 冬場には内野グラウンドの大規模な不陸整正を直営で実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 硬式野球場とサッカー場は天然芝を有し、本格的な大会や日本代表チームの練習会場としても使用するグレードと一般利用者がなるべく回数多く使える様、コンディションをキープしていく。 軟式野球場、少年野球場においてもイレギュラーが発生しないグラウンドコンディションと芝の手入れに気を配る施設管理を心がける。 デニスコートは寿命を延ばすため、コートコンディションを見ながら整備をしていく。 		
	◎ テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> コート内の不陸の点検や修繕等維持管理水準以上の頻度での清掃の実施 秋の落葉時期には利用時間前の早朝にコート内の清掃 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> H22年に9面すべてのコートが新コートとなり利用者の満足度は向上している。コートの状況を見ながら砂の補充を行っている。花柄や落ち葉清掃などを頻繁に行い、利用利便に寄与している。 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した体育館は施設の点検や修繕箇所の把握、治水事務所への報告、協議を通し維持管理をしていく。 		
	◎ アカデミー場	<ul style="list-style-type: none"> グラウンドの新規の人工芝の傷や剥げ、劣化の注意 スタンドの芝生は協会スタッフで除草等の維持管理 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 夏場のグラウンドコンディションはかなりの温度になるため、散水は利用の度欠かさず実施。またゴムチップや人工芝の柔軟さもプレー上最高のコンディションにある。 			
老朽化した施設の 維持管理	◎ 体育館	<ul style="list-style-type: none"> 開設後の年数も経っていることから、安全点検を行い、施設内の劣化、破損等による事故防止を図る 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 全体が老朽化しており、①雨漏り②照明の不点灯③カーテンの老朽化④シャワーの不具合⑤トイレの不具合など大小の修理箇所があり、小規模修繕を繰り返している。有料施設であることから修繕については即時対応している。 22年度に網戸を設置したことで、夏の利用が快適になったと好評である。 			
斜面樹林や梅園 の高密度化、高齢化	◎ 斜面樹林	<ul style="list-style-type: none"> 高木の密度が高い区域を中心に、間伐の検討と一部実施 山野草は、生育状況の把握、除草の時期や回数に配慮 中低木は土砂災害につながる裸地化への配慮、除伐、除草を随時実施 こども達が自然と触れ合えるプレイパークの場の創出 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 高木の密度が高い区域と間伐については再整備工事での樹木伐採もあり、県と協議を行っている。 中低木は土砂災害等に配慮した除伐、除草を行った。 森の広場では斜面樹林を活かし新たなプレイパークを実施し“森、自然環境の中でこども達に楽しんでもらった(森の遊びは雨天中止)。プレイパークは他県から視察に来るなど、注目される活動となってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> 景観や安全性を考慮し、再整備工事の進行状況に合わせた樹木管理を行っていく。 園内の樹木が高齢化しているため樹木医の診断をしている。枯損木等は安全性を優先しつつ、適切な時期に伐採や剪定を行っていく。 		
	◎ 梅林	<ul style="list-style-type: none"> 樹木医診断による生育状況のチェック、被圧木の間伐等健全な梅林の育成 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 梅林は樹木医診断の育成診断を行うとともに、開花前に適切な剪定を行い、景観等に配慮し開花を迎えた。 			

補足資料

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
	園路沿いを中心とした花による修景	<p>◎園内各所</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2通りの体系を組合せ、維持管理水準の2回以上の花修景の実施 ・ 花壇ボランティアとの連携による花壇づくり ・ 「花のプロムナードづくり」をイチョウ並木からサッカー場の間で実施 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花壇ボランティアとの連携で各花壇の花修景を実施。 ・ 「花のプロムナードづくり」(イチョウ坂から花見台までの南北園路沿いの園地を花木等で花修景)について花見台の立体花壇の設計のもとボランティアと協働で花植えを終了し、花見台バス停の新たな顔としてリニューアルした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「花のプロムナード」づくりが完成したので今後の維持管理、メンテナンスをボランティアと協働し推進していく。 		
	安全で利用しやすい環境作り	<p>◎管理事務所・公園展示資料館等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公園資料展示館の利活用方策と合わせスタッフの配置により周辺の維持管理 ○ アートホール前のいこいの広場の清掃や定期点検を実施し、衛生状態を確保 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理事務所には公園スタッフとして職員が常駐し、施設受付から総合案内等に対応し、体育館の常駐職員と連携をはかる等公園全体の安全管理に対応している。また、売店、駐車場等委託職員による公園案内、施設維持、安全確保を行っている。 ・ 噴水は定期点検、定期清掃を行い、衛生的に保っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理事務所、体育館、公園展示資料館、売店、駐車場で公園スタッフによる利用者の安全対応や施設の維持管理等を行い、プールについても安全対応や施設維持管理を行う。 		
	ゼロミッションへの取り組みによる植物管理	<p>◎植物性廃棄物のリサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ チップは園路材や植栽地のマルチングに活用 ○ 堆肥は花壇に活用 ○ イベントや講習会で無料配布 ○ 落葉等は腐葉土として再利用 ○ カブトムシの幼虫を来園する児童生徒に配布 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 枯損木、間伐材などは薪やチップ化を園内で行い、薪はイベントやウッドデッキの暖房用ストーブの燃料として使用したり、チップは園路材や植栽地のマルチングとして活用した。 ・ 落ち葉などは腐葉土として花壇に再利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再整備工事に関わる植物は移植や、園内での再利用循環として薪やチップ化し利用していく。 		
	効率的、効果的な維持管理	<p>◎効率的・効果的な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 委託業務の集約発注による経費削減 ○ 公募型提案方式による業者選定 ○ 繁忙期や閑散期に対応した柔軟な人員配置 ○ リース機器や物品購入の集約発注等 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託業務は協会本部が公募入札などにより業者選定を行うため、公平で信頼できる業者選定としている。 ・ 保険全般、トイレトペーパー、コピー用紙など協会本部で一括契約、購入し、経費削減に努めた。 ・ 繁忙期には臨時職員を短期で雇用、柔軟な人員配置を行った。閑散期には、職員の出勤日数を減らし、経費削減に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園協会本部にて引き続き集約発注を行う他、季節や作業量に応じた柔軟な人員配置などにより経費削減に取り組む。 		
	管理マニュアル整備による取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設や植物管理の目的や目標像が明確にわかる管理マニュアルを作成 ○ 定期的なモニタリングや自己点検表を用いた確認と検証を行い、改善、管理水準の向上 ○ 管理や点検の結果は、公園管理データベースシステムを用い、管理情報の共有化と履歴の分析に基づいた維持管理計画の策定や計画的な点検を実施 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行作業の把握を行い、管理技術水準の維持継続を目的とした“現場管理手引き”の作成を行い、管理、運営に役立てている。 ・ 管理データの履歴蓄積手段として、ファイルメーカーによる履歴管理を行い、管理、運営に役立てている。 ・ 詳細なチェックリストをもとに毎月遊具点検を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現場用の管理マニュアルの整備を再整備工事後の県提示の管理作業量の再確認を行うと共に植物管理の従来の管理作業の見直しを行う。 ・ ファイルメーカーソフトによる管理運営データの蓄積を進める。 		

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容		実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)		H21	H22	H23				H24
4 執行体制の内容										
	本部と現地の役割	本部に統括管理部門を、現地に公園管理事務所を置き、方針決定や総務、会計及び業務執行並びに県や関係機関等との重要事項は、現地と本部が連携して行う	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	日常の連絡調整や本部での園長会議、毎月公園管理事務所で行う全体会議への本部職員の出席などにより、公園管理事務所と協会本部が連携を図り、適切な管理運営を実施した。	当協会独自の「公園管理運営自己評価システム」や外部特別指導員等による業務点検など、協会全体で実施する事業も引き続き取り入れ、本部と調整を図りながらコスト削減やサービス向上に努め、効率的効果的な管理運営を遂行していく。	
	県との連絡調整体制	◎横浜川崎治水事務所との連携 ○ 公園管理業務報告の日報・月報及び業務連絡の実施 ○ 県のモニタリングの結果を受け、改善に向けた工夫と検討 ○ 許認可事項や調整事項は本部及び横浜川崎治水事務所と調整、協議し問題解決	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・毎月の月報報告時に業務連絡及び公園の課題、協議事項の打合せを行った。 ・プール工事等については毎週1回の工程会議に出席し、進捗確認や注意事項確認をしている。 ・県のモニタリングではその指摘内容に応じ、改修や修繕を行うと共に県への協議も行った。 ・許認可事項や行為許可事項などは内容に応じ本部での調整を行い、治水事務所と調整、協議を行っている。	・工事関係の進捗状況やせせらぎゾーンの工事を抱える中、治水事務所との連絡を密に取り、利用者への安全管理や対応に当たる。 ・ネーミングライツ等、新たな県の取り組みに対する対応等指定管理期間中の変更事項に十分な確認を行っていく。	
	現地の職員配置	園長、副園長のもと、スタッフが一体となって業務遂行	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	園長以下、事務職員、受付職員、管理作業職員一体となって業務を遂行した。	・園長を統括責任者としたスタッフ体制により組織の円滑な推進を図っていく。	
	業務の一部委託	事業計画書の「委託業務予定一覧表」に基づき、スタッフの安全面や効果性、効率性の観点から一部業務の外部委託を実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	運動施設管理の一部及び専門性を有する施設点検業務を外部委託により実施。	・当協会規程に基づく委託業者選定、チェック、指導監督を適切に行い、安全で効果的な委託業務の実施に努めていく。	委託業務実績一覧表
5 緊急時の体制										
	事故発生等、緊急時の対応	人命を第一優先とした迅速な行動	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	園内で怪我人や病人を発見又は通報を受けた事例については、即、現地に駆けつけ、応急措置と2次被害防止措置を講じるとともに、状況に応じて救急車を要請した。	・今後も、救急救命研修等を通じてスタッフの救急能力を高め、迅速な対応を図る	
		事件事故後等の履歴管理	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	本部及び公園事務所において、事件、事故、災害の履歴ファイルを作成し、履歴管理を実施	・引き続き、事件、事故、災害が発生した場合は、その内容等を県に報告するとともに、履歴を年度ごとに管理していく。	
		大雨、暴風等災害が予想される場合は、公園協会災害対策指針に基づいた警戒配備	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・公園協会の災害対策マニュアルに沿って行動をとる。	・今後も気象災害に備えたスタッフ体制、緊急連絡体制を維持し、適切に対応していく	
		大雨、暴風等災害が発生した場合は、現場へ急行し、被害者救護、二時災害防止措置などの作業を実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・台風15号で人的被害はなかったものの、樹木が倒れるなどの被害があったため、職員が現場に急行し、安全確保など適切に対応した。		
		大地震が発生した場合は、公園協会災害対策指針に基づき関係各所の指示のもと、災害対策活動を実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	3月11日の東日本大震災発生時(公園管轄地域において震度5弱の地震)には公園利用者の安全確認と施設点検を行い、公衆電話より災害時優先電話で治水事務所に報告するなど、災害時に即した対応を行った。 ・11月に行われた、県土整備局の震災対策訓練に参加し、震災時に通信機器で連絡方法を確認した。	・今後も大地震に備えたスタッフ体制、緊急連絡体制を維持し、適切に対応していく。	
	災害時に備えた日常対応	朝礼やミーティングを通じて日常より情報の共有と意識の統一	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	毎朝、管理事務所での朝礼やスタッフミーティングを通じて情報を共有化し、全員の意識統一を図った。	・日常のスタッフ間の情報伝達を円滑に行い、災害時に備えた意識統一を図っていく。	
		管理事務所内へのAEDの常備	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	管理事務所及び硬式野球場、サッカー場、体育館に各1台づつ配備。電極パットの取り替えや使用確認作業を行っている。	・引き続き、4箇所配置するとともに、定期的な点検や操作方法のスタッフ講習を行っていく。	
		防災訓練、救急講習の年1回以上の実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・保土ヶ谷公園で行われる消防署による防災訓練に参加。横浜川崎治水事務所実施の防災訓練にも参加し、災害時の連絡体制の確認を中心とした防災訓練を実施した。公園独自で硬式野球場での防火訓練を消防署立合いのもとで実施し、救急法の講習会も受けAEDを含む基礎訓練を行った。	・緊急時の迅速な対応が全員ができることを目標に新規採用の職員や新規パートなど、講習の未受講者については、講習会に参加させ、取得させる。	
		防災設備の定期稼働点検	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・消防設備、自家発電システム等の点検を実施。	・引き続き、災害に備え、日常業務の中で定期的に作動点検を行うとともに食料備蓄なども設置していく。	

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
6 人材の育成計画											
公園の管理運営に携わる職員の資質向上についての考え方(方針)	技術力と機動性のあるマルチスタッフの育成		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・研修プログラムを、5年間の方針に基づき適宜実施し、更なる内容の充実を図った。具体的実施内容は以下のとおり。			
	外部評価員による職員教育と自己評価による資質向上		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	◆グリーンサポート事業 接遇、造園、花卉園芸、公園管理運営の各分野を専門とする5名のグリーンサポート特別指導員が、第三者的視点による公園の巡回点検や技術指導を行った。	・私たちのノウハウでもある、 ①「公の心」を育み、愛される質の高い公園づくり ②かながわの郷土愛の醸成、新しい喜びの公園づくり ③人と地域とともに育つ公園づくり ④多様な生物が育む資源循環型の公園づくり これらをさらに強化するよう、現在の研修プログラムの見直しや内容の充実、PDCAによる公園の品質管理の向上、また時代のニーズに沿う柔軟な発想での新たな研修プログラムの導入により、職員の資質向上を図るとともに、研修方針の実現に努めていく。		
	新たな研修プログラムの導入		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	◆PDCAチェックシステム 昨年度までの「自己評価システム」の項目見直し等改善を図り、標記のシステムとしてリニューアルして行った。四半期毎にPDCAチェック会議、及び外部評価員によるヒアリング等を実施し、職員間で事業計画の確認、確実実施、履行確認を行った。さらにその中から改善点を見出し、改善目標の設定と改善への取組みを行うことで、意識改革と資質向上、管理水準の維持ならびに向上に努めた。			
公園の管理運営に携わる職員の資質向上についての具体的な計画	接遇研修の実施		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・毎日の朝礼(もしくは昼礼)により、公園行事等利用確認、作業の安全確認、伝達事項等、園内情報の共有を行うとともに、挨拶唱和を実施し、気持ちの良い接遇の日常化を目指した。 ・グリーンサポート特別指導員により、新規採用者等の接遇研修(挨拶・会話等の教育指導)を実施し、より質の高い意識と接客対応を目指した。 ・園長等を対象に、グリーンサポート特別指導員による「接遇リーダー研修(前期・後期)」を実施し、接遇向上に取り組んだ。	・今後も継続して朝礼を実施し、気持ちの良い接遇対応の徹底を図るとともに、利用者への対応で提案している、「パークコンシェルジュ」を目指す。また、ロールプレイングの継続実施により、的確な初期対応を確立する。		
	事務処理研修の実施		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・確実に迅速な事務処理を実施するため、本部職員による事務処理研修、担当者会議(副園長会議、利用促進担当会議等)を行った。	・業務の効率化及び事故防止の観点から、今後も定期的を実施する。		
	安全管理研修の実施	個人情報取扱い		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・個人情報取扱いについては、接遇リーダー研修において周知徹底を図った。	・引続き、説明会や勉強会を実施して個人情報の取扱についての意識の浸透を図る。	
		緊急時対応		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・緊急時対応研修として、発災時の的確な対応を行うために、地元消防署の協力により防災訓練を実施した。	・発災時の的確な行動の担保及び、二次災害等防止のための訓練を実施する。	
		公園協会		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・公園協会全体講習として、新規職員、資格更新職員を対象に上級救命講習を実施し、応急処置・AEDの取扱方法等を受講した。	・今後も継続的に受講し、職員の知識、技術を一定レベルに保つ。	
		遊具		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・遊具での事故を未然に防ぐため、公園管理主任を対象に、(社)日本公園緑地協会ほか主催の「遊具の日常点検講習会」を受講した。合わせて、受講した管理主任をリーダーとし、所属のパート職員にOJTを実施した。	・定期的なOJTによる知識レベルの維持及び平準化と、点検不備・事故ゼロを目指す。	
		プール		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・H23年度にリニューアルオープンしたプールの管理運営に備え「安全管理を重視したプールの管理責任者講習会」を受講した。	・スタッフの入替え等必要に応じ、民間技術教習所での安全教育を受講し、受講した職員によるOJTにより、職員の労働安全を確保する。	
		作業		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・OJT安全講習を受講済みの作業リーダーが、所属の職員に対してOJTを実施した。	・スタッフの入替え等必要に応じ、民間技術教習所での安全教育を受講し、受講した職員によるOJTにより、職員の労働安全を確保する。	
		チェーンソー		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・労務上の事故防止を目的に、民間の技術教習所において、チェーンソー特別講習を受講した。	・スタッフの入替え等必要に応じ、民間技術教習所での特別講習を受講し、作業上の事故を未然に防ぐ意識を醸成する。	
		KYT		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・職場内におけるKYT(危険予知トレーニング)を朝礼時に実施、現場でも声かけ確認を行い、労働上の事故防止等を実施した。	・公園主任をリーダーとし、KYTを定期的に実施し、労働災害・事故ゼロを目指す。	

補足資料

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
公園の管理運営に携わる職員の資質向上についての具体的な計画	植物管理研修の実施		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・樹木の適正管理、及び魅力的な花景観の創出等を目的に、グリーンサポート特別指導員による各種研修を実施した。 ・樹木等の適正管理及び薬剤使用の安全確保を目的に、県農業技術センター主催の防除関係者講習会を受講した。	・安全でより良い景観づくりを目指し、次年度以降も研修を継続していく。		
			一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・グリーンサポート特別指導員による「樹木診断方法」「添え木の方法」等の研修を作業管理職員を対象に園内で実施した。	・特別指導員による研修を継続していく。		
	公園マネージメント研修の実施		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・外部セミナーへの参加として、(財)公園緑地管理財団や(社)日本公園緑地協会主催の講習会に対象職員を参加させ、各公園での情報共有により効果的効率的な公園の運営管理を実施した。	・職員のスキルアップとして定期的に受講し、より効果的、効率的な公園の運営管理の参考としていく。		
			一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・園長が主体となり、所属職員の意識改革及び業務確認、ならびに安全確認、進捗状況の確認を目的としたミーティング(全体会議)を月例で実施した。	・今後も、所属職員に公園管理運営方針と実施方法等を浸透させ、提案事項の確実実施を目指す。		
	利用促進研修の実施		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・公園協会全体研修として、グリーンサポート指導員を講師としたボランティアとの関わり方についての研修を実施した。	・今回の基礎的な研修を基に、より具体的な手法を学ぶための研修を実施していきたい。		
	その他講習会等への参加		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・神奈川新聞の講演、保土ヶ谷区地域協働課などとの合同ミーティングへの参加等、実施レベルでの講習会に参加した。	・サービス向上と利用者の安全確保を目標とし、ボランティアの安全確保や応対方法等のノウハウを習得する。		
公園独自研修の実施		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・園長が主体となり、県の月例会議、園長会議の報告、業務の課題確認、ならびに安全確認、接遇を目的としたミーティング(全体会議)を月例で実施した。 ・公園独自研修として、職員全員をグループ分けして他公園の視察研修を実施、発表会も行った。	・園長等と管理スタッフの情報共有化の一環として、引き続き実施。			

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
7 公園の安全管理										
園内施設全般の 安全管理	日常巡視パトロールを毎日実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・毎日、朝礼前にゴミ拾いを兼ねて園内巡視を実施し、危険樹木等の発見除去に努めた。	・日常の安全管理を公園スタッフが複数人で確実にいき、更なる点検として第三者点検を実施、二重三重の安全管理を行う。また、点検、修繕内容は履歴を作成し共有して継続確認を進めていく。		
	施設点検パトロールを年1回実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・毎日の園内パトロールのほか、臨時に緊急点検を実施したほか、2月に本部職員と事務所職員合同で園内全体の総点検パトロールを実施			
	重点箇所点検を随時実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・異常気象の前後、排水施設を中心に点検清掃を実施、また、樹木の枝折れや倒木点検も実施			
	遊具安全点検をスタッフにより月1回実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・毎日、巡視により遊具の日視点検と危険物の除去を実施 ・既存のチェックリストを見直し、新たに遊具ごとのチェックリストと履歴を作成し、毎月末に管理主任により点検を実施。			
	遊具定期点検を専門業者により年1回実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・遊具定期点検を年1回業者に委託実施。H23年度は安全領域点検も実施。			
	各施設法定点検を施設毎に実施(直営または業者)	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・県の管理基準書に基づく施設点検を直営又は専門業者により実施。			
	維持管理マニュアルを整理	一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・作業スタッフの管理手引きとなる現場用管理マニュアルを整備するにあたり、現在の管理状況、管理対象量など現状把握を行った			
	点検と連動した速やかな施設修繕の実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・日常の巡視や施設点検結果により、不具合箇所を発見又は発生した場合は、速やかに修繕を実施した。 ・運動施設、水道管漏水等経費がかさむ事案については、県治水事務所とも相談し、漏水個所の修繕を実施した。			
	修繕結果の履歴蓄積	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・施設の補修修繕は県及び指定管理者の役割分担(金額30万円)により行うため、できれば、県発注の修繕履歴と併せて修繕記録を作成する。			
	施設賠償責任保険への加入	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・協会本部において一括し施設賠償責任保険に加入済		・次年度以降も毎年加入し、万一の事故に備える。	
利用者及び作業 スタッフの安全確保	作業スタッフの労働安全衛生等の関係法令遵守、OJTによる安全意識の向上	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・KYT講習会に参加した職員を講師に管理作業スタッフを対象とした勉強会を実施し、朝礼で作業安全確認をおこなっている。	・機械を使用した維持管理作業の際は、看板、コーン等を設置し実施するとともに、週末祭日での機械作業は控え、利用者の安全確保を図る。 ・また、作業スタッフに対しては、朝礼時での注意喚起、KYTの考え方に沿ったスタッフの勉強会開催、危険度の高い作業の委託化などを通してスタッフの安全を確保する。		
	作業スタッフの安全管理として、高所作業等は委託化	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・危険が伴い高所作業車などが必要な高木剪定などの業務は専門の業者に委託し実施した。			
	委託業者への安全管理指導、監督の徹底	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・協会発注の委託業者、県土木発注の施工業者、自販機飲料メーカー車両等を問わず、園内を通行する車両は事務所に立ち寄り、注意事項を遵守の上、園内許可証を1台ごとに発行し、利用者の安全を確保している。			
	施設の正しい利用方法の情報提供	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・野球場、サッカー場、テニスコート他、多数の有料施設を有するため、複数の窓口職員の案内の他、利用申し込み方法、注意事項を明記したパンフレットを管理事務所に設置。また、ホームページでも案内をしている。			
	多客時は機械を利用した草刈り作業を抑制	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・公園利用者が多い週末や祝日の屋外での機械作業は思わぬ事故を招く恐れがあるため、緊急時以外は行わないこととしている。			

補足資料

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
	ボランティア活動 における安全確保	ボランティア活動の行動内容の把握及び連絡体制の明確化	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・ボランティア登録ノート、ボランティア作業ノートを用意、活動の把握をすると共に帽子、ベストを用意し一般利用者との住み分けをしている	・活動は安全な作業を中心に行っている。また、公園職員が同伴で作業に当たる体制で進めていく。		
		ボランティアを対象とした安全確保の研修	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・作業前の安全確認を公園スタッフと行っている。 ・機械作業は行わない等、安全確保を最優先とした作業に努めている。			
防犯対策	利用者との連絡体制		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・園内の掲示板などに管理事務所の電話番号を明示し、緊急の連絡ができるようにしている。 ・必要に応じて園内放送をし、利用者に注意情報などを案内している。	・防犯の点で課題となる場所が生じた場合は速やかに対策を講じる。また、夜間については、必要に応じて不定期な巡回を行うとともに、警察とも連携し防犯に努める。		
	維持管理上の対策		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	汚れた場所はたまり場となりやすいため、日々、園内のごみ拾いを行い、公園の清潔さを維持し“たまり場”を作らないよう努めている。			
	地域との連携体制		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	園内の一角に花見台交番があり、周辺の自治会や学校とも連絡を密にした連携体制づくりを行っている。			
	年末年始の防犯体制		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	年末年始期間は、警備員1名が管理事務所に常駐、巡回警備員2名による24時間体制の警備員を配置し、昼夜、定期的に園内パトロールを実施。			
	《夜間の体制》 ・管理棟における宿直庁舎警備を常時1名、園内巡回警備を2名の体制で、公園資料展示館は機械警備を通年で警備業者に委託 ・庁舎警備は庁舎内の巡回及び夜間の電話対応 ・巡回警備は夜間の警備時間中に5回、園内の巡回を実施 ・非常時には園長への緊急連絡を行い、警察や消防への緊急出動車両を要請		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・管理棟に宿直警備を常時1名、園内巡回警備を2名を配置。管理事務所を夜間の警備員詰所とし、巡回ルートに基づき定期又は不定期に実施。 ・資料展示館についてはデッキもあることから有人警備とし、警備員の巡回中に異常の有無を確認している。 ・異常があった場合は緊急連絡網により職員に連絡する体制をとっている。			

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
8 利用者への対応										
接客対応及びその研修等	公園インフォメーションの機能		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	管理事務所、カフェ、ギャラリーを公園インフォメーションセンター機能とし、気軽に公園情報が確認でき、問い合わせができる窓口として接客に努めている。		
	特別指導員による接遇研修と接客対応評価と指導		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	協会が委嘱している接遇担当の特別指導員による接客研修を実施。事務所スタッフ全員が受講 ロールプレイング方式により、協会スタッフのほか、売店や駐車場スタッフも含め、各持ち場で接客状況を見て評価。指摘を受けた点について改善を図り、個々のスタッフの接客向上を図った。	今後とも継続して職員研修や自己点検評価、外部評価員によるチェック等を通じて、更なるスキルアップを図っていく。	
苦情処理の対応及びその研修等	苦情・要望の記録と土木事務所への報告		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・苦情要望を受けた際は、治水事務所とも連絡を密にし回答を行っている。 ・事務所で受けた要望苦情は、年度毎、月毎に履歴管理を行っている。		
	公園協会全体で、各公園の事例を共有するシステムの構築		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・苦情の処理は文書データで作成し、「苦情要望のデータベースシステム」を構築した管理を行っている。	・苦情要望データベースシステムを活用し、対応マニュアル等の整備を実施する。また、このデータをもとに苦情対応ロールプレイング研修の充実を図る。	
	苦情対応のロールプレイング研修の実施や他公園職員との合同勉強会の開催		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・各公園事務所及び協会本部職員有志による勉強会を開催。各公園の抱える課題や管理運営の工夫等について意見交換等を行っている。		
利用者への利用指導等	パンフやウェブサイトによる親切丁寧な有料施設等の受付案内		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・パンフレットではマップをベースに各施設の紹介、季節の魅力等を案内し、スポーツ公園として施設の利用方法もガイドしている。 ・HPはもとより携帯電話でも公園情報が受信できるシステムを継続 ・有料施設やイベント、ギャラリーの展示案内等の利用案内をウェブサイトにて情報提供。 ・より分かり易い情報提供のためウェブサイトの改訂を実施した。		
	季節の情報等の広報PR		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・公園協会発行の「かながわパークナビ」を上期、下期の2回発行し、各公園の花やイベント等の情報を提供	・23年度の取り組みを継続する。	
	関係法令等の内部研修や他公園との情報交換、勉強会等による事例と情報共有化		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・公平で公正な利用を保つため、都市公園条例など公園を利用するに当たって必要な関係法令やルールを理解・習得するための内部研修を実施した。 ・自主研修で他公園の視察を行い、利用案内や指導状況等も調査・事例発表し、情報の共有化と即実行できるものは改善に努めた。		
利用者ニーズの把握と反映	日々のコミュニケーションや電話、ご意見箱、メール、アンケート等による意見の把握と反映改善		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・アンケートBOXを管理事務所前、体育館、硬式野球場前の3カ所に設置 ・公園ウェブサイトでのメール受付体制を取っている。 ・日々の来園者とのコミュニケーションでのニーズ等の把握を実施	・日々の来園者とのコミュニケーションやアンケート、満足度調査等を通して今後もニーズを把握し、必要な事項については改善を図っていく。	
	外部評価による評価と改善		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・PDCAサイクルの考え方に沿って、本部委嘱の外部評価員が半期ごとに事務所自己評価をヒアリングし評価。事務所は外部評価結果を受け改善が必要な事項の取り組みの強化を行い管理の質の向上を図っている。		

補足資料

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
9 利用促進方策										
	既存イベントの継続実施	季節ごとに開催する公園まつりや年間通しての様々なイベントを継続・充実して実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	平成23年度については、別紙のとおり、季節ごとの公園まつりや体験教室を実施。スポーツと健康、みどりとのふれあいづくりを実践している。 ・毎年好評な“イチョウ並木のライトアップ”とライトアップイベントは実施したが、H22年度より実施の“公園のイルミネーション”は節電のため中止し、管理棟前や公園ギャラリーのイルミネーションツリーを実施した。	引き続き、公園の特性、立地環境を生かしたイベントを継続して実施する。特に、キャンドルイベント(夏祭り)や冬場のライトアップ&イルミネーションは、地元住民の評価も高く、来園者も増え地域に認知されてきており、今後も継続し行っていく。	様式11参照
	運動施設利用枠拡大による新たなサービス向上	体育館の夜間の時間枠拡大 軟式野球場及び少年野球場の冬季の供用	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・体育館の夜間の時間枠拡大については、利用者にアンケート調査を実施し集計した結果、時間延長を要望する声が多数あったことから、更なる利用者の拡大やサービス向上を図るため、試行的な夜間営業や園路の整備等を県と協議している。 ・冬季の利用拡大は利用要望もあるので、グラウンドコンディションや霜対策も考慮し、検討していく。	・時期、状況に応じ今後も検討をしていく。 ・霜の期間を除き、試験期間を設け利用期間拡大の検討を進めていく。	
	園内施設の新たな活用方法	◎ 斜面樹林の整備と有効活用 ○ オープンスペースを活用し、「プレイパーク」等の空間を創出	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・森の広場をベースにしたプレイパークを“ほごがやわくわくプレイパーク”として開催した。プレイパークとしての機能やスタッフの充実を図る。	保土ヶ谷区地域協働課とも連携し、地域の家庭学級の父兄と協働実施していく。月1回のペースをつくり定例化していく。	
		◎ サッカー場の芝生開放 ○ 「芝生ふれあい体験」の延長として小学校の遠足や課外学習での開放	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・春秋にサッカー場を芝生開放デイとして一般に開放。ヨガ体操や自由に寝ころぶ人、ボール蹴りをする人、親子でかけっこなど広がりが出てきた。	・「硬式野球場」「サッカー場」「ラグビー場」の運動施設はスタンドで見ただけのものと思っている女性が多く、秋には親子、女性のための“開放デイ”を開催予定。施設開放ツアー等を試行していく。	
		◎ パーベキースペースの検討	調整中	調整中	計画取止	計画取止	計画取止	・利用者からの要望が多く、公園の再整備工事終了を見据え、場所、方法など利用形態を検討していたが場所や管理面で園内の安全管理が担保できず、見合わせることにした。	・安全性と利用者秩序等が担保できる状況で、管理面でも対応可能となった場合、その実施の可能性を県と協議していく。	
	地域との交流を深める新たなイベントの開催	○ ラグビー場や運動広場を活用し、盆踊りや野外コンサートの企画を開催	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	盆踊りは近隣自治会と時期、規模、方法等検討したが自治会開催と競合となるので“キャンドルイベント(夏祭り)”として2年目を迎えた。噴水広場をステージ化したイベントや竹で作ったキャンドルなど好評価であった。また、ギャラリーやカフェで行ったコンサートも多くの聴取者が集まり、公園の新たなスポットでの催しが評判となった。	・地域との交流の場となる8月のキャンドルナイト(夏祭り)や10月の保土ヶ谷区民まつり、12月のライトアップ&イルミネーション、クリスマスコンサート、そして2月の梅まつりと恒例となるイベントを継続して実施していく。	

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
	公園の修景、魅力づくりによる新たな利用促進	○ 「花のプロムナード」として花木や草花の景観を演出	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・魅力的な花景観の創出を目標に花見台バス停、硬式野球場前バス停、明神台バス停を公園の玄関とした花壇づくり、また、それに繋がる各花壇や広場での花木・草花の植樹・植栽を行い、地域の豊かな環境づくりのシンボルづくりを目指した。 ・事務所裏広場のサクラの本数をふやし、周辺花壇にも季節ごとに楽しめる花を植えたことで、新たな憩いの場を提供できた。	・花壇では立体花壇など、工夫を凝らした植栽方法や四季折々の草花で魅力ある景観づくりを進めていく。	
	公園資料館の活用による新たな利用促進	○ スポーツ文化の発信 ○ スポーツ・健康ステーションの開設 ○ パークギャラリーの開設 ○ クラフト教室の開催 ○ 貸し会議室の開放	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・カフェは情報発信や交流の場として機能を持たせ、ギャラリーは展示や発表の場とし、2階の多目的ルームで打ち上げ会や親睦の場所として利用してきた。 ・公園ギャラリーは“Gallery coen”として写真展、絵画展、アート展、キルト展等を2週間から1カ月の期間で開催し、作家による一般参加のワークショップなども同時に開催し、公園利用者に親しまれる新たな公園スポットと評価されている。 ・ギャラリー2階の“多目的ルーム”はヨガ健康教室、キルト教室などを定期的の実施し、公園利用者に喜ばれている。また、句会などの発表の場として利用されている。	・公園の知名度や利用促進事業の広報については、公園ウェブはもとより、地域の公共施設、駅等の協力を得るとともに、各種メディアを活用し、情報発信を行う。 ・なお、硬式野球場のネーミングライツパートナーも神奈川新聞社に決定したことから、HP、パンフレットを更新し利用促進の広報媒体として機能させて行く。 ・神奈川新聞社とのタイアップ（現在、ギャラリーでの高校野球写真展に協賛）による事業（中学生硬式野球向け野球教室）の可能性を検討していく。	
	スポーツとの触れ合いや健康づくりをおとした新たな利用促進	○ プロスポーツ関係者との連携による講座や講演会の開催 ○ ニュースポーツ教室の開催 ○ 県施策と連携し、定期的な健康づくり講座の開催	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・健康づくりと芝生の開放感から、サッカー場で“ヨガ体操”を開催。参加者から要望もあり、継続的なヨガ体操教室も開催することになった。 ・“ふれあいサッカー教室”では元ブラジルのプロ選手、今野英一（現 FC JOCB）によるブラジルサッカーを指導してもらった。		
	閑散期の園内施設の有効活用	○ 冬季の平日に体育館を活用し、室内でできるダンス、ダンス、ダンスの開催 ○ 冬季の平日に体育館運動室を利用した卓球の一般開放	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・体育館は通年で土日の利用者が多いが、平日についても体操やフットサルのような新たな利用種目での利用が高まってきた。卓球室も利用者登録をせず、当日でも利用ができるようにしていることから、年間150件を超える利用件数となっており、体育館は主婦層中心の利用から若年層や高齢者の利用を増やすことができた。		
10 自主事業の運営										補足資料
	駐車場管理運営	年間有料として運営。営業時間、料金設定等は利用しやすいように検討設定	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・平日の時間制料金については普通車で1000円と上限設定をし、長時間滞在にも対応できるシステムにした。 ・混雑時には1回500円の一回制にしているが高校野球開催時には1回1000円とし、高校野球開催時の渋滞解消策のベースとして検討している。		
	売店運営	軽飲食の提供を行う。 噴水広場と硬式野球場前売店、展示館内軽飲食店	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・園内3箇所の売店とカフェで来園者への飲食サービス等を提供している。デッキのあるカフェは“ちよっとお洒落なカフェ”として、常設のギャラリーや公園のみどりと相まって新たな公園スポットとして人気がでている。 ・このほか硬式野球場内に4売店があり、高校野球開催時等には喜ばれている。	・H24年度以降も今年度事業内容を基本的に継続する。 ・駐車場料金所や売店施設設備で老朽化した施設、看板類は順次更新を行う予定。 ・なお、若い世代の親子連れも増えるなど利用者層の変化も見受けられるため、県と協議しつつ、メニュー等のバリエーションを増やしサービス向上を行う。 ・オートテニスは利用者への更なるサービス向上を目指したい。	
	自動販売機の設置	清涼飲料の提供 スポーツ施設の主要場所に設置	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・管理棟横、少年野球場、体育館、テニスコートに飲料自動販売機を園内に常設。 ・ブル側テニスコートの自販機は、再整備工事もあり治水事務所と協議し、ピクニック広場とラグビー場前へ移動した。		
	オートテニス	H22年夏にリニューアルオープンし2基で営業。 具の準備がない来園者にも楽しんでいただけるようラケット、シューズの有料貸出しあり。	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・12/27～1/4を除き、9時～16時で営業しているが、雨が降ると球出し機械部から水が無くなるまで稼働出来ないと言う欠陥がある。		

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
1 1 地域や関係機関との連携										
県民及び住民参加、ボランティア団体による協働の取り組み	◎ スポーツと健康と施設への理解 ○ 婦人バレーボール団体・婦人バドミントン団体等 県庁サッカー部グラスホッパー・芝生応援団グラスルーター 高校野球連盟神奈川県支部	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・硬式野球場は高野連、サッカー場はサッカー協会、ラグビー場はラグビー協会と各施設の運営についても代表する各協会と協議等を重ねている。 ・利用者に施設の理解と促進のため共催や協力を願い「ママさんバレーボール大会」「ママさんバドミントン大会」や「ふれあいサッカー教室」「アマチュア芝生管理教室」「ヨガ教室」を実施し、スポーツや健康への理解を深めた。	・公園イベントの企画実施にあたっては、今後とも市民参加型のイベントとなるよう留意するとともに、維持管理については現在のボランティア団体等の協力を得て継続して取り組む。		
	◎ 公園の緑と自然とのふれあい ○ 保土ヶ谷公園フラワーメイト・花壇ボランティア・岩崎小学校 明神台保育園・岩崎中学校 自治会・花壇ボランティア・タブノキの会	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・近隣の明神台及びびねむのき保育園(七夕祭り)、岩崎小学校(チューリップ球根の植え込み)、岩崎中学校・桜丘高校(社会貢献活動で樹木解説板作成)との連携、協力を得て、イベント等の実施。 ・フラワーメイト(花壇ボランティア、清掃活動)タブノキの会(公園活動やイベント協力)保土ヶ谷区生涯学習(プレイパーク)の実施及び地域市民の活動支援をおこなった。	・植物管理や運営企画などは、新たに中学校、高校と協働し、役割分担して実施できる体制を構築していく。		
地域への貢献	地域の活性化・コミュニティーの形成	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・花壇ボランティア・清掃ボランティアなどの市民活動に加え、中学校(岩崎中)や高校(桜丘高)の社会奉仕活動や社会貢献学習の実践の場として支援した。 ・ギャラリーや多目的ルームは市民カルチャー発表会や交流の場として利用され、公園の新たな文化拠点としても広がった。このような市民活動と公園利用者の交流の場として支援している。	・公園の使命として、今後もイベント等の開催等を通じて、公園が地域活性化・コミュニティーの形成に貢献できるよう努めていく。		
	市民活動の支援	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・保土ヶ谷区生涯学習のプレイパーク、地域生産者農家の朝市など地元市民が公園を活動の場として協力依頼があり、実施に向け協働し、支援をした。	・これからも市民の方々が公園を利用し活動できる機会づくりに努める。		
	地域の雇用創出	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・当公園のスタッフの採用では8割が近隣在住の方で、地元雇用を優先し地域の雇用創出に寄与してきました。	・雇用や委託先については地域雇用の創出及び地場産業振興のため、日頃からの活動や情報交換などを行っている。		
	学校教育への協力	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・近隣の明神台保育園(七夕祭り)、岩崎小学校(チューリップの花の植え込み)、桜丘高校(社会貢献活動の受け入れ、ブランドのイベント参加など)、岩崎中学校(職業体験の受け入れ)との連携による実施。遠足情報の提供、社会活動の場としての提供を行っている。	・日常からの有料施設利用では近隣、中・高校とはクラブ活動の練習拠点であり、利用案内や利用料減免などの協力をしていく。		

補足資料

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：保土ヶ谷公園

事業計画書の内容			実施計画					平成23年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
関係機関との連携		《スポーツ関連団体との連携》 ・神奈川県高校野球連盟等	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・高野連は春、夏、秋の県大会では大会運営や渋滞対策で連携を図り、サッカー協会、ラグビー協会とも連携を深め大会運営のサポートにとどまらず、ラグビー協会とは“ふれあい人工芝体験”“ラグビーフェスティバル”を協働開催した。	・今後も、管理運営に協力いただいている公的機関、教育機関等との信頼関係を大切にするとともに、近隣の中学校、高校と協働連携した植物管理や文化活動、スポーツ運営活動の場ができるよう取り組む。		
		《周辺教育機関等との連携》 ・地元小学校等	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・遠足の調整や地元の岩崎小学校とはチューリップの花の植え込みなどを実施し、環境学習も行った。			
		《県の関係施策との連携》 ・県との連携	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・「3033運動」などを背景に県サッカークラブ(グラスホッパー)との連携をはかり、年3回の“ふれあいサッカー教室”を開催した。			
		《かみながわアートホールとの連携》	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・“ほどがや区民まつり”では双方が会場提供や運営協力を行った。			
		《警察消防機関との連携》	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・運動施設を有する事から、スポーツアクシデントが多いため消防署には救急車がアートホール入口から園内に入れるバスカードを配り、早急の対応をはかってもらい、警察、消防の訓練には駐車場の場を提供し日頃からの連携をはかっている。			
		《公的団体との広域的連携》 ・首都圏公園緑地9団体連絡協議会等	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・首都圏の都営市の公園協会や国の公園管理財団で構成する協議会において、スタンプラリーなどの合同企画の立案実施 ・同協議会で「公園の小さな旅」を発行し、協議会メンバーの公園の利用促進を図っている。			
1 2 平成23年度事業計画以外の取り組み実績											
利用者の安全確保及び公園周辺の生活環境の向上		公園市道の落ち葉清掃	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	・台風や強風後は市道に落ち葉がたまり、道路景観上好ましくないため、道路の落ち葉の清掃除去を行い、市道の環境維持に努めている。	・元々公園内の市道でもあるため作業の一環として、今後も市道の清掃に協力していく。		
		近隣地の安全、清掃の確保	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	公園に隣接する住宅の要望等に即時対応を図り、高木、竹林、枯損木伐採や敷地、草地の除伐・除草や蜂の巣の駆除対応を実施。	・住宅も増え要望も高まっているが引き続き生活環境の向上実施を図る。		